

3.11福島原発事故を忘れない「さよなら原発3.8全国集会」が3月8日(土)、東京・代々木公園で開催されました。寒さ厳しい中での開催でしたが、約3000名の参加者が集まり、いまだ緊急事態宣言が解除されていない、そしていまだ2万5000人以上の県外避難者がいる福島の実態や、放射能汚染土の問題を抱える現場からの報告などが行われました。

また、原発事故の責任は誰も負わず、とした3月5日の最高裁判決を受けた福島からの訴えや、政府の原発回帰を盛り込んだエネルギー計画の問題などが報告され、「さよなら原発」運動の継続を確認する集会となりました。集会にシニアネットから10名が参加。

当日の様子を写真と一部記事でご紹介します。



開会挨拶:佐高信さん



プラカードアピールに参加の主催者・報告者の皆さん



閉会挨拶:鎌田慧さん



福島課題報告「福島県平和フォーラム」「原発事故被害者団体連絡会」「新宿御苑への放射能汚染土持ち込みに反対する会」



★原発事故は終わっていない、再稼働に★日本最大の公害事故責任を誰も負わない、★汚染土はいろいろな核種を含んでいる、
 よるふたたびの犠牲者だしたくない 県民の気持ちを逆なでする不当判決だ セシウムだけに着目した基準は問題だ

「Fridays For Future Tokyo」「柏崎刈羽原発再稼働の是非を県民で決める会」「青森県農業者政治連盟組織協議会」の訴え



★気候変動と原発共通の問題は生活を壊す、将来世代に大きな負担となること、だから声をあげていきたい。

★知事選では勝利できなかつたが、再稼働については県民の信をうること約束させた。

★人工放射能に安全レベルなく農業と共に存しない、今後も反対運動続けていく。

